自然が未来
EXISLAND

スモールハウス木造物置　組立説明書

Clayton クレイトン

EXIS 株式会社エクシス

組立前の確認事項チェックリスト

■組立をはじめる前に。。。

●組立をはじめる前に、組立説明書(本書)をよく読み、内容を理解してから、組立を開始してください。それがスムーズに作業を進めるコツでもあり、簡単にきれいに組み立てるポイントです。

●使用している木材はツーバイ材ですが、天然の木なので、割れやそり、ヤニ、ささくれなどが発生する場合があります。木の特性を十分理解した上で、組み立ててください。
また、木肌がきれいな面を外側にするときれいに仕上がります。

■パーツの形状、数量を確認してください。

●パーツリストを参考に、数量がすべてそろっているかどうか、確認してください。万が一、不足している場合は弊社営業担当者までお電話ください。すぐに発送いたします。

●釘や金物は十分な数量を用意していますが、万一、足りなくなった場合は、最寄りの金物店等でお買い求めください。

■組立に必要な道具

電動インパクトドライバー

水平器

バール

金槌(ハンマー)

スケールメジャー(5．5m)

カッターナイフ

脚立

チョークライン

手のこ

ハンマータッカー

■設置場所の確認

●以下のところへの設置は避けましょう。

●建物の屋上など、不安定な場所には設置できません。

●崖のふち、風当たりの強い場所など、安全の確認ができない場所には、設置しないでください。

●大屋根から雨水や雪が、直接屋根に落ちる場所には、設置しないでください。

■道具を使うときは、周囲に注意し、安全を心がけましょう。

■さあ、あなただけのスモールハウスキットの組み立てをはじめましょう！

Clayton クレイトン

パ　ー　ツ　リ　ス　ト

■パーツの種類、数量をご確認ください

●梱包をあけ、下記のパーツや数量がそろっているかご確認ください。

パーツリスト

クレイトン

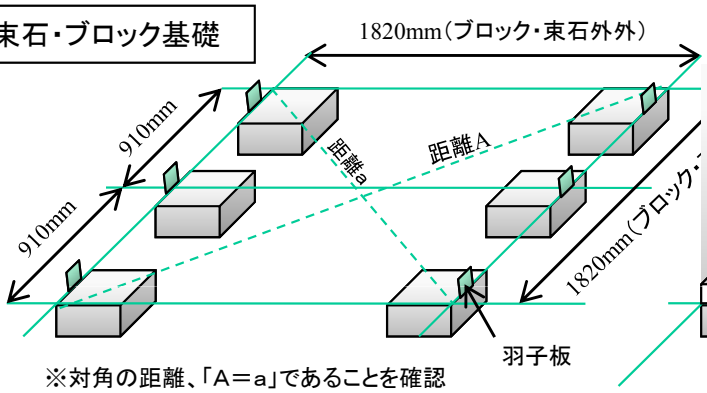
床パネル							
	床パネル（A-1）	1	枚		910x1820		
	床パネル（A-2）	1	枚		910x1820		
パネル							
	リアパネル	2	枚				組立品
	サイドパネル	2	枚				組立品
	フロントパネル	2	枚				組立品
屋根垂木							
	垂木	4	本	2x4			2組分
	ガセット	6	枚	OSB			
	野地板A	2	枚	OSB	115*1820		
	野地板B	2	枚	OSB	843*1820		
	野地板C	2	枚	OSB	679*1820		
	シングル	3	包				
	ルーフィング	3	枚				
	両面ブチルテープ	1	個				
トリム材							
	コーナートリム	4	組	松材	89x15x1220		
	破風	2	本	松材	65x15x2460		長さ現物に合わせて、カットしてください。
ドア材							
	ドア本体	1	枚		800x1800		横枠、ピアノ丁番付
	ドア補強アングル	1	本		L=1700		
	ドア上枠	1	本	2x4	38x89x1820		
	ドア横枠	1	本	2x4	38x89x885		
	ドア戸当たり	3	本				長さ現物に合わせて、カットしてください。
	ドア金物	1	個				
	鍵セット	1	個				
釘・金物・その他							
	コースビス75mm	1	袋			フレーミング用	
	コースビス41mm	1	袋			床用	
	モエン釘32mm	1	袋			外壁用	
	スリムビス(40mm)	1	袋				
	スリムビス(25mm)	1	袋				
	シージングネール	1	袋			シングル用	
	色補修セット	1	式				
	組立説明書（本書）	1	冊				
	保証書	1	冊				

※パーツの数量が足りない場合や、内容がわからない場合は、弊社営業担当者までお電話ください。

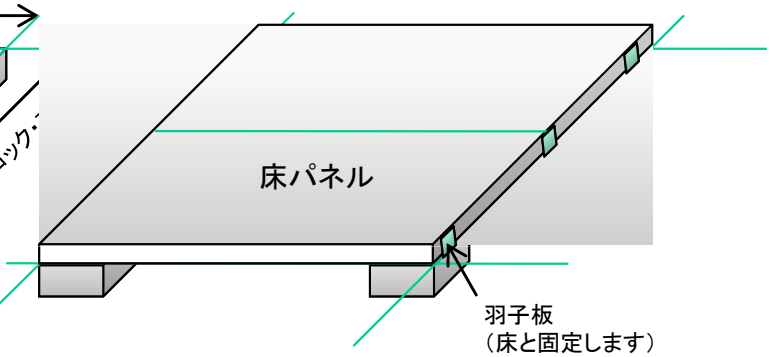
■基礎の準備

【ポイント】
•ブロック・束石の上面は、水平であることを確認してください。
•基礎が直角かどうか対角をはかり、ねじれがないかを確認しください。

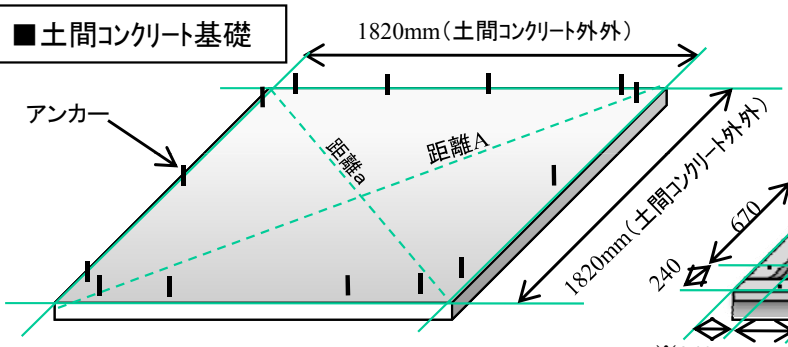
■束石・ブロック基礎



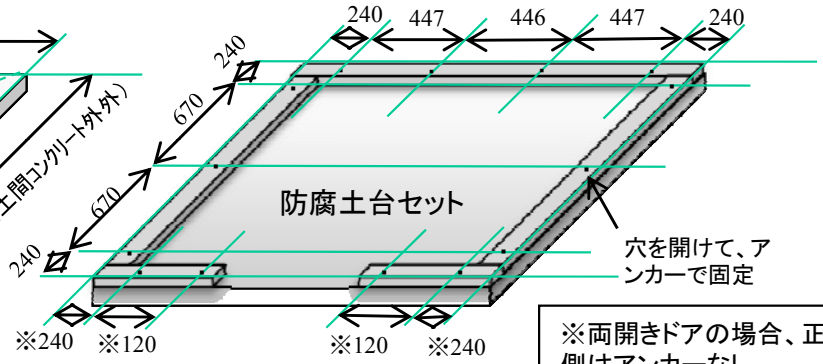
※対角の距離、「A＝a」であることを確認



■土間ｺﾝｸﾘｰﾄ基礎



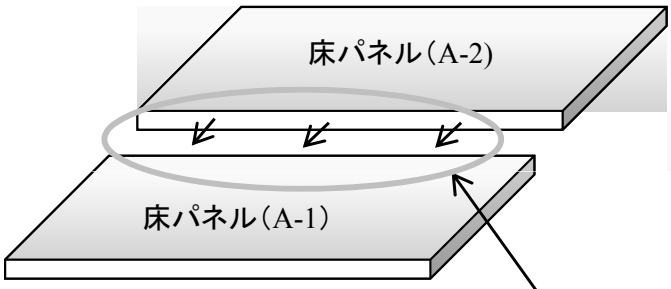
※対角の距離、「A＝a」であることを確認

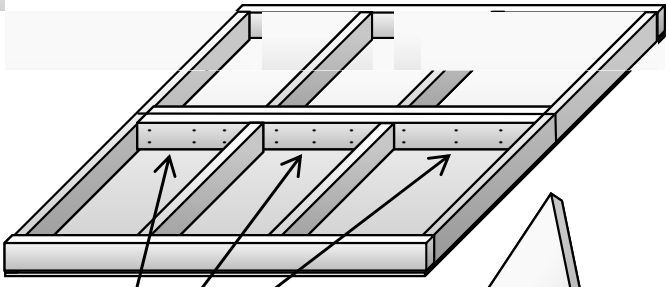


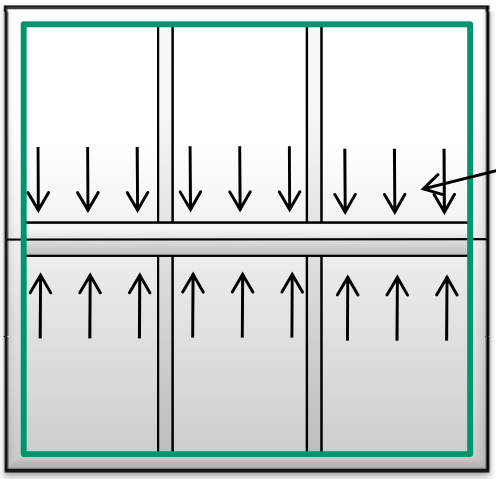
※両開きドアの場合、正面側はアンカーなし

①床パネルの組立

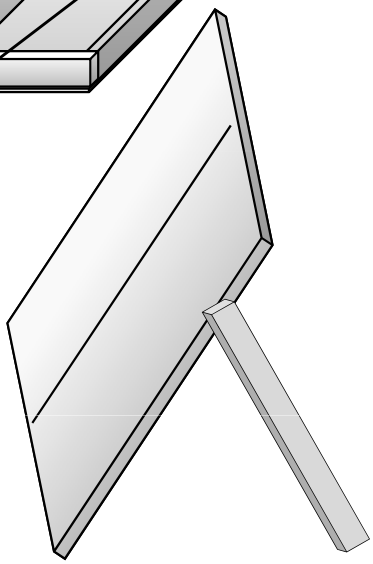
【ポイント】
•床面がずれないように床パネルをそろえてください。
•75mmビスは必ず両面からしっかりと打ち込んでください。
•パネルをひっくり返すときは、まわりに十分注意して、2名以上で行ってください。







75mmコースビスを
（6本×2列）両側から打込む）
全部で36）本

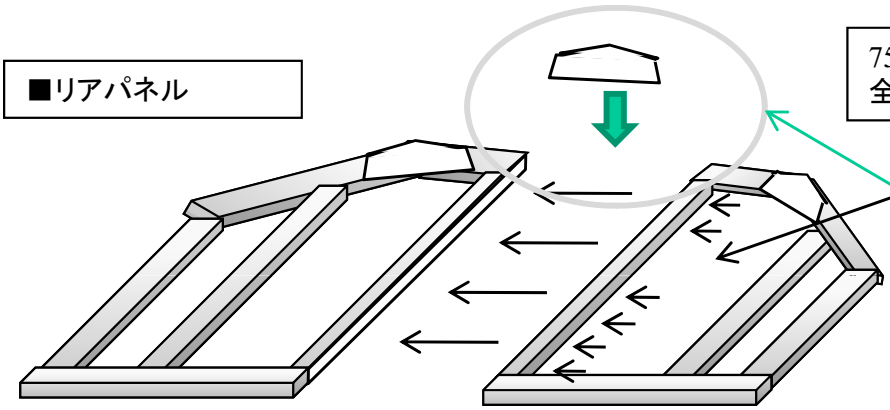


パネルをひっくり返すときは、
必ず2名で作業を行ってください。

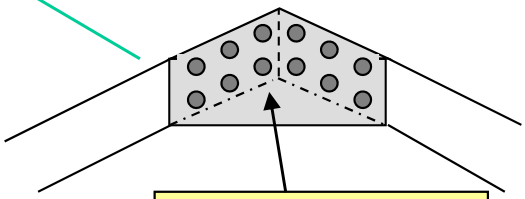
②壁パネルの組立

【ポイント】
•2分割で梱包されているリアパネルと、フロントパネルを組み立てます。

■リアパネル

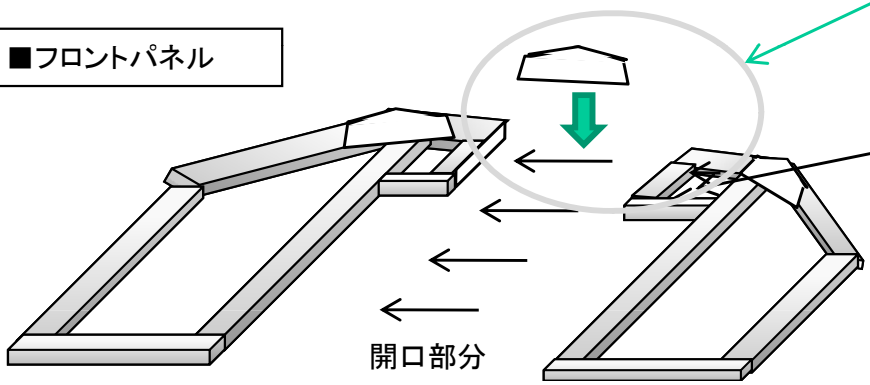


75mmコースビス　20cm間隔
全部で10本



【重要】41mmビスを12本、必ず図のように止めてください。

■フロントパネル

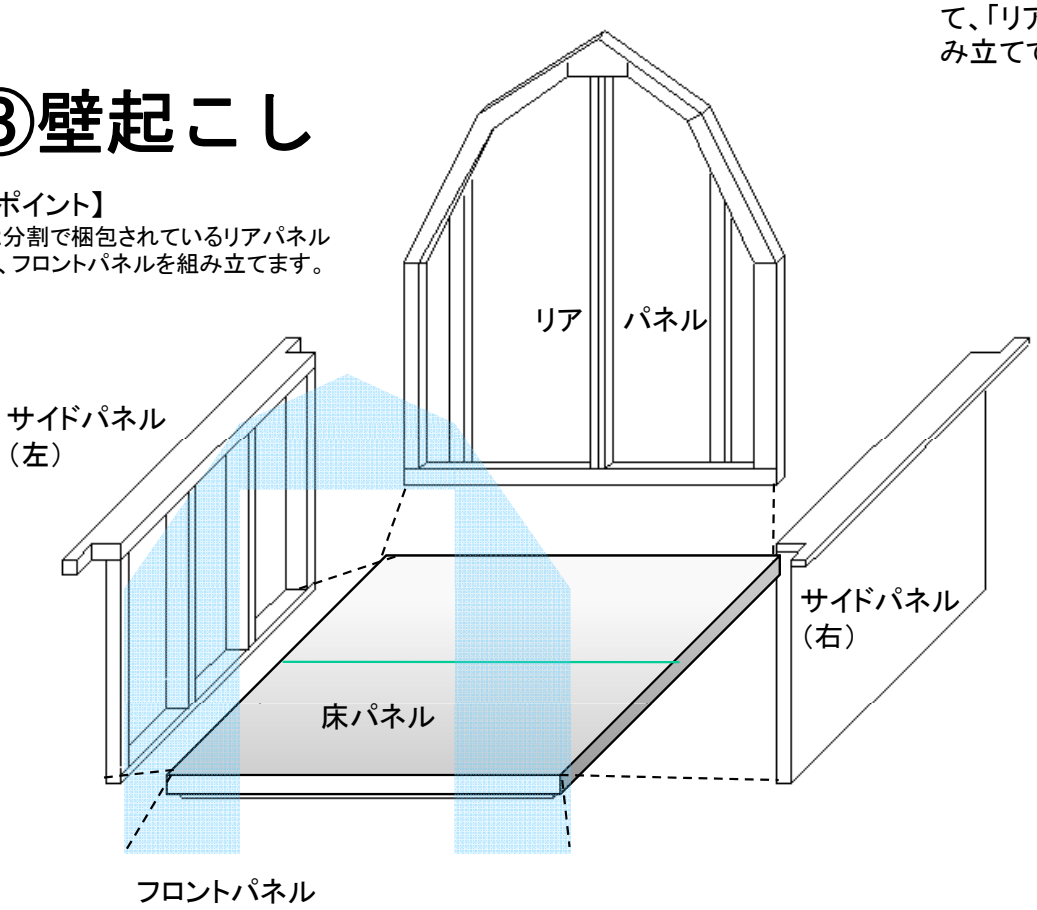


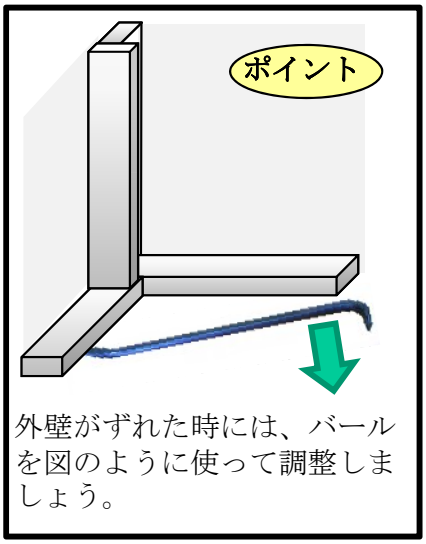
75mmコースビス　20cm間隔
全部で5本

※上記はさきにパネルを組み立ててから壁起こしを行う作業の流れですが、1／2ずつ建ててもかまいません。その場合リアパネルから壁を起こしてください。
※リアパネルは「リアパネル1」を先に立てて、「リアパネル2」をスライドさせながら組み立ててください。

③壁起こし

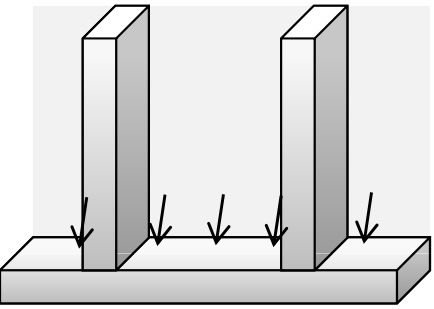
【ポイント】
•2分割で梱包されているリアパネルと、フロントパネルを組み立てます。



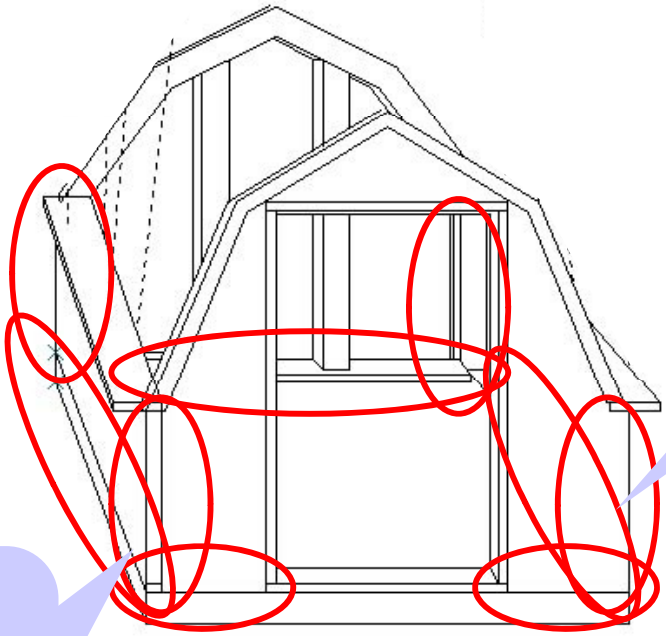


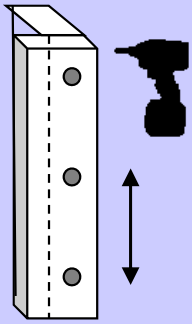
外壁がずれた時には、バールを図のように使って調整しましょう。

Clayton クレイトン

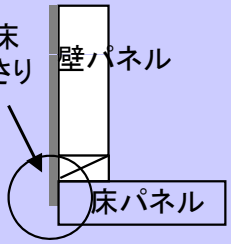


75mmビスを柱と柱の間で、3本ずつとめます。

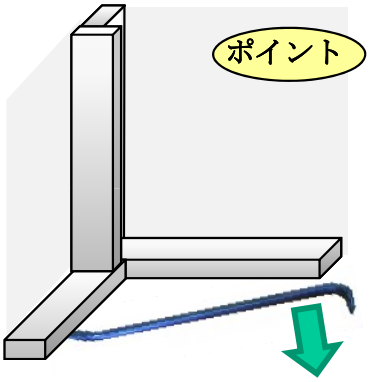




75mmビスを15cm間隔でとめます。

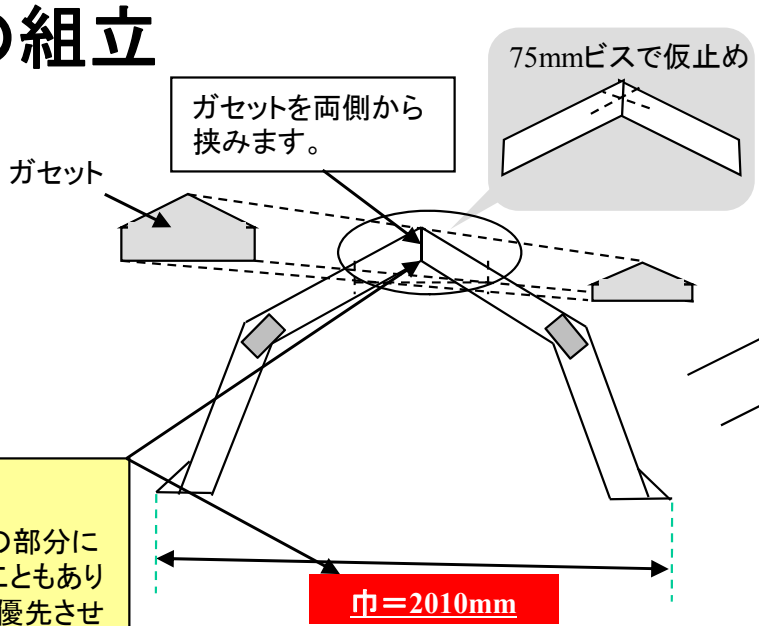


内側から、床・壁・天井のスタッドに15センチ間隔で75ミリビスを打ちます。



外壁がずれた時には、バールを図のように使って調整しましょう。

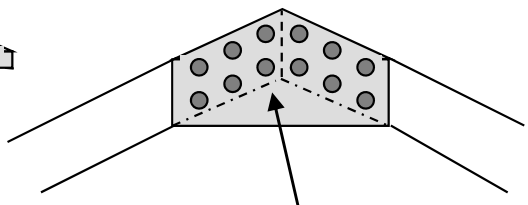
④垂木の組立



この巾に合わせてガセットを取り付けてください。

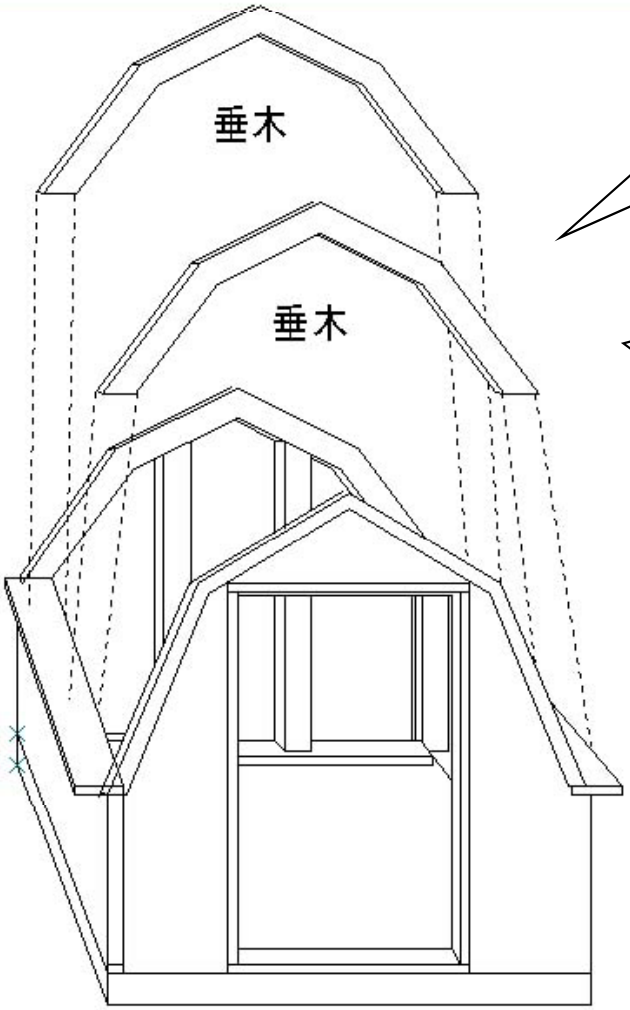
※注意

垂木と垂木の次の部分には隙間が出来ることもありますが、この巾を優先させて、ガセットを取り付けてください。



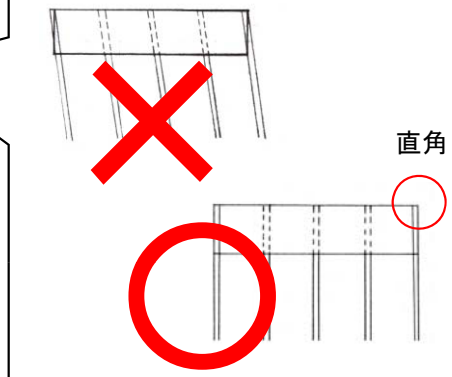
【重要】41mmビスを12本、必ず図のように止めてください。ガセットを両側から挟み、同じく裏側も12本ビスを止めてください。

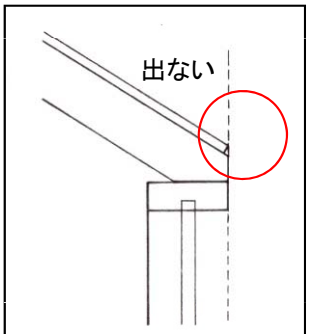
⑤屋根の組立



下枠から1本、

垂木の上から2本

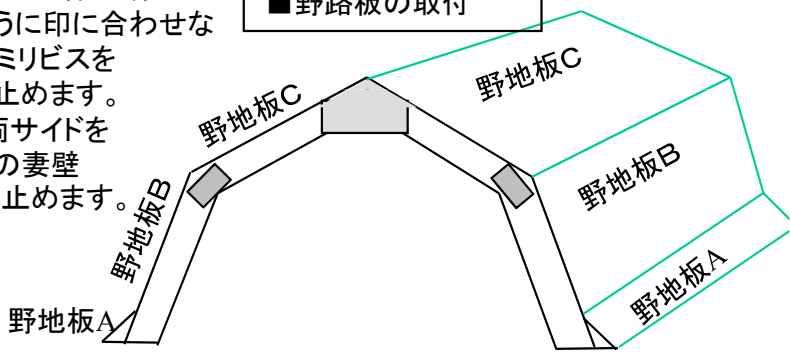




上枠から『野地板A』が出ないようにします。

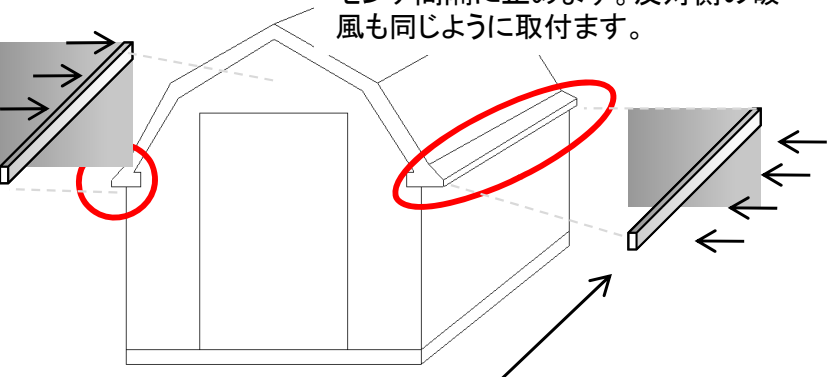
垂木の角が上枠の端から出ないように印に合わせながら、75ミリビスを3本ずつ止めます。2組とも両サイドを止め、前の妻壁パネルも 止めます。

■野路板の取付



■破風の取付

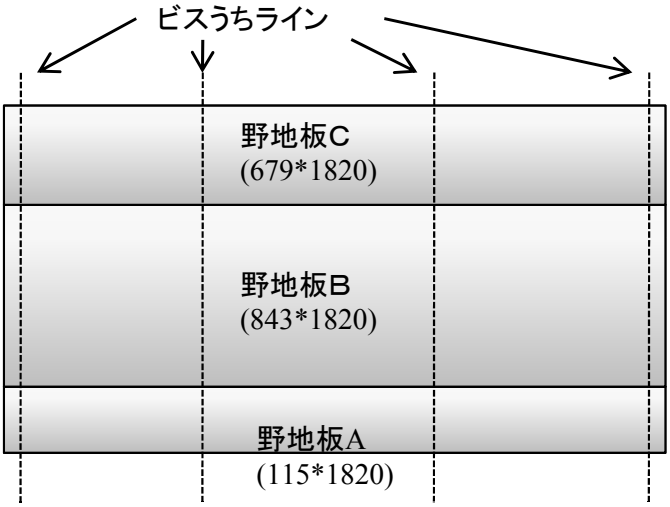
破風をスリムビス40mmで1列ずつ、15センチ間隔に止めます。反対側の破風も同じように取付ます。



軒に『破風』を当て、長さを測り、印を付けます。

破風

印をつけたところを直角にカットします。

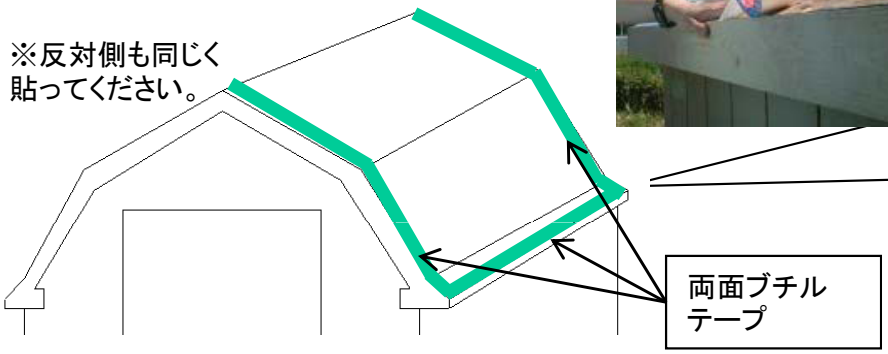


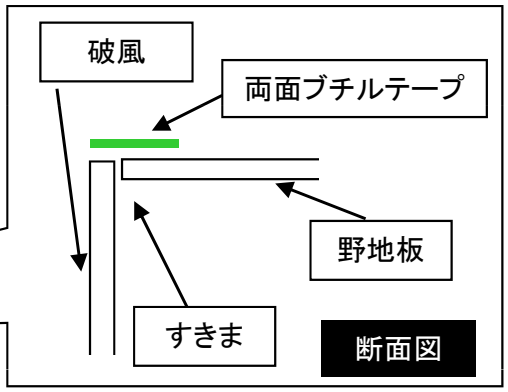
上から垂木に沿って、15センチ間隔で41ミリのビスを打ちます。

⑤屋根下地

■両面ブチルテープ

※反対側も同じく
貼ってください。



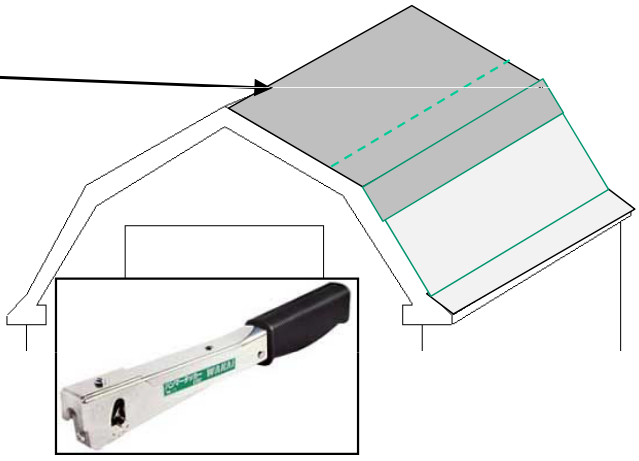


野地板の破風・トリムの間に『両面ブチルテープ』を貼ります。軒先は、特に丁寧に貼りましょう。

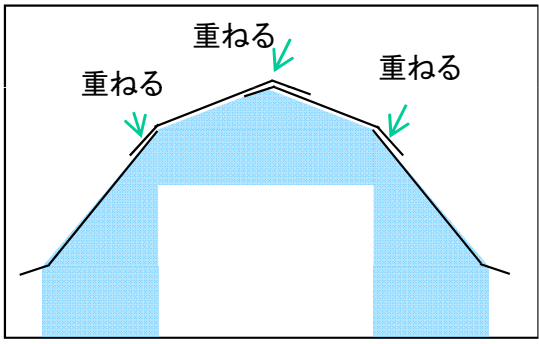
■ルーフィング

【アスファルトルーフィング】

野路OSB合板の上から、アスファルトルーフィングを貼ります。防水のために貼りますが、右図のように、下から重ねて貼ります。

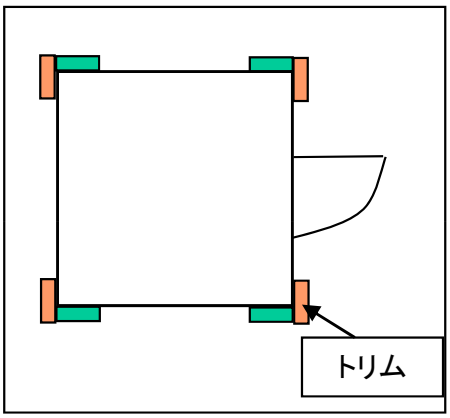


ハンマータッカー



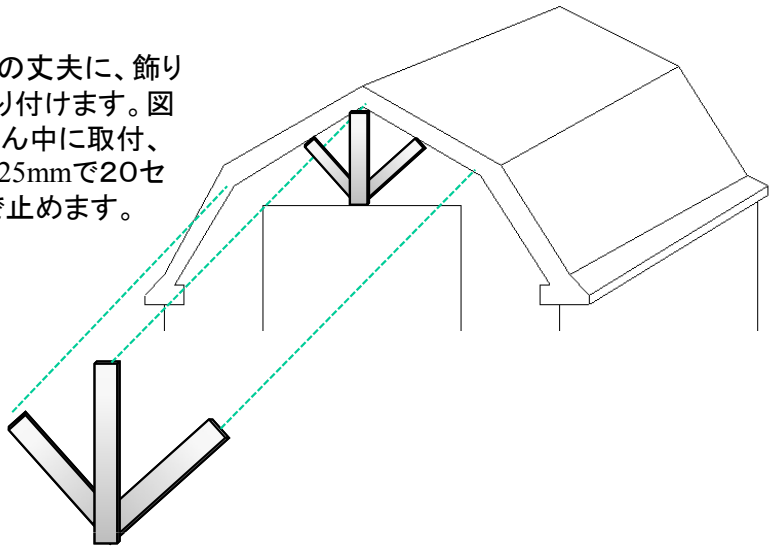
アスファルトルーフィングを上の図のように重なるように、野路OSB合板に貼ります。タッカーステープルまたは、ハンマータッカーを使って、アスファルトルーフィングを固定していきます。

■トリム



図のようにトリムを取り付けます。スリムビス25mmで20センチ間隔に止めます。

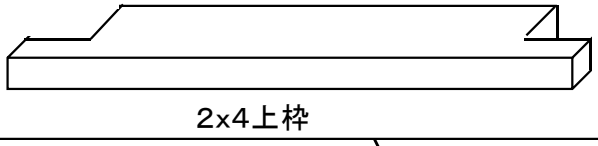
ドア入り口の丈夫に、飾りトリムを取り付けます。図のように真ん中に取付、スリムビス25mmで20センチ間隔で止めます。



飾りトリム

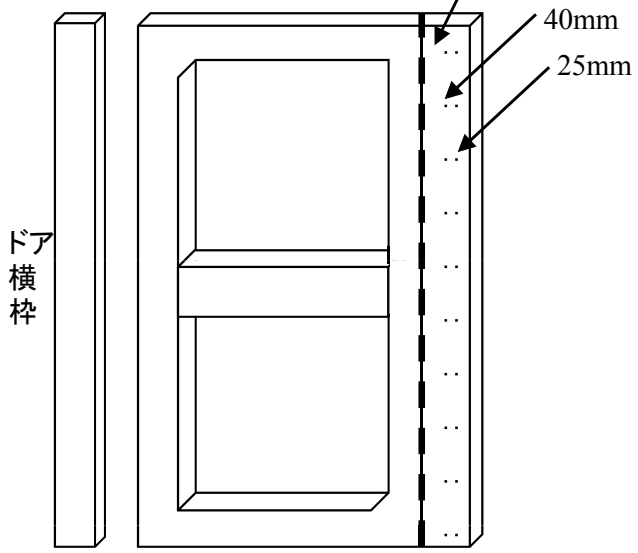
⑤屋根下地

■ステップ1
上枠を取り付けます。



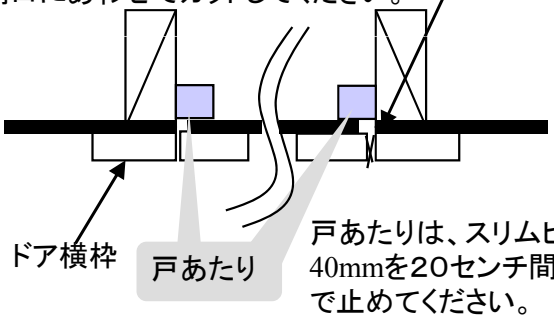
■ステップ2

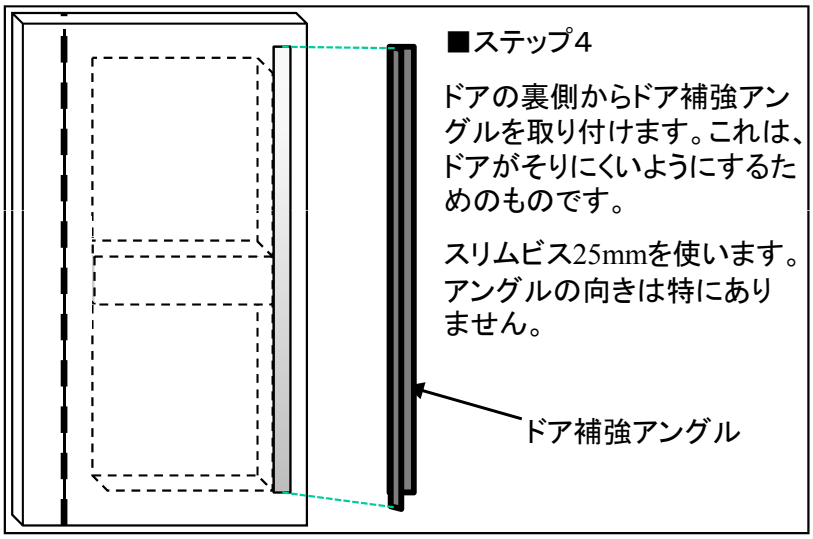
ドアを取り付けます。ピアノ丁番がついているほうが吊元になります。スリムビス40mmと25mmの2種類を使います。40mmはピアノ丁番側に、25mmは枠外側に使用してください。



■ステップ3

戸あたりは、2x4枠の内側に3方（左・右・上）に取り付けます。長さを開口にあわせてカットしてください。



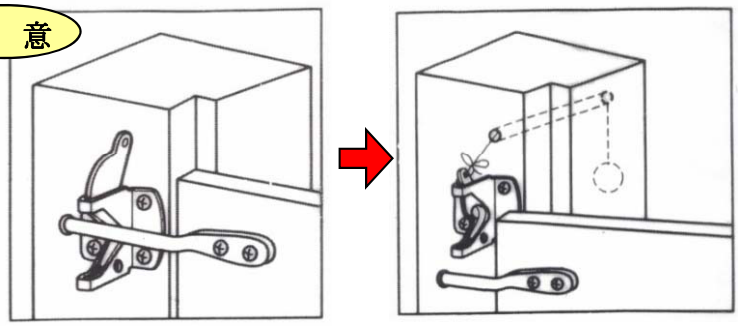


■ステップ4

ドアの裏側からドア補強アングルを取り付けます。これは、ドアがそりにくいようにするためのものです。

スリムビス25mmを使います。アングルの向きは特にありません。

注　意



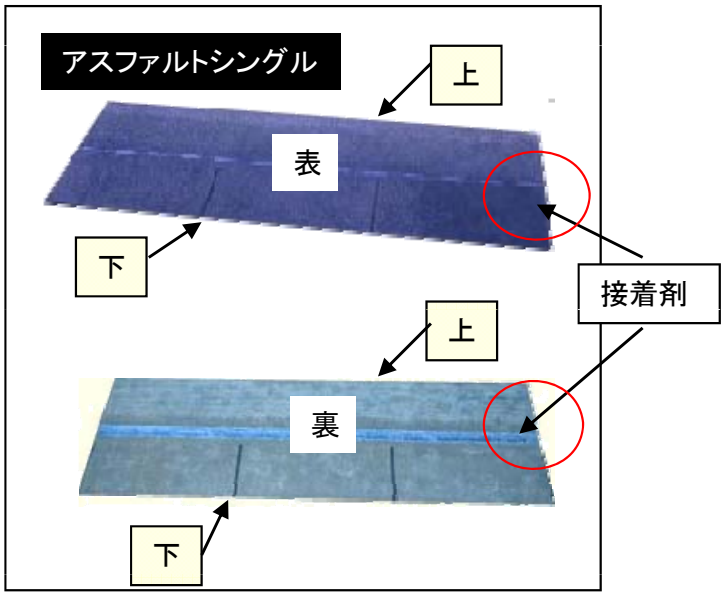
紐を物置の内側に通しておかないと、ドアがしまった場合、内側から開けることができません。

⑥屋根材の取付

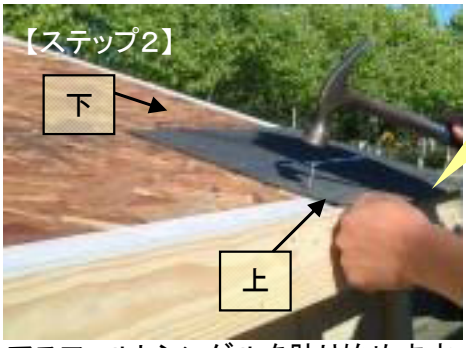
【ポイント】

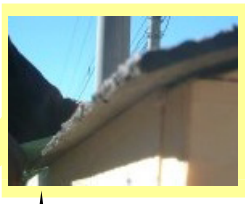
●屋根にアスファルトシングルを貼ります。

●高いところでの作業になりますので、脚立を使い、安全に気をつけて、作業しましょう。

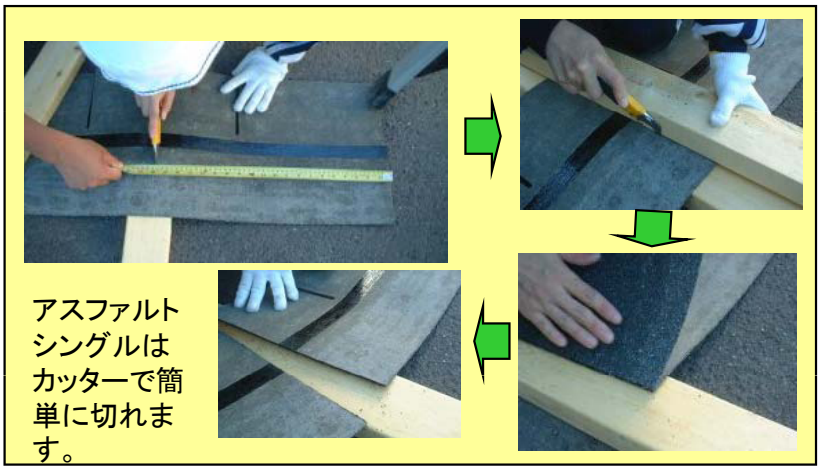


アスファルトシングルの裏のフィルムをはがします。

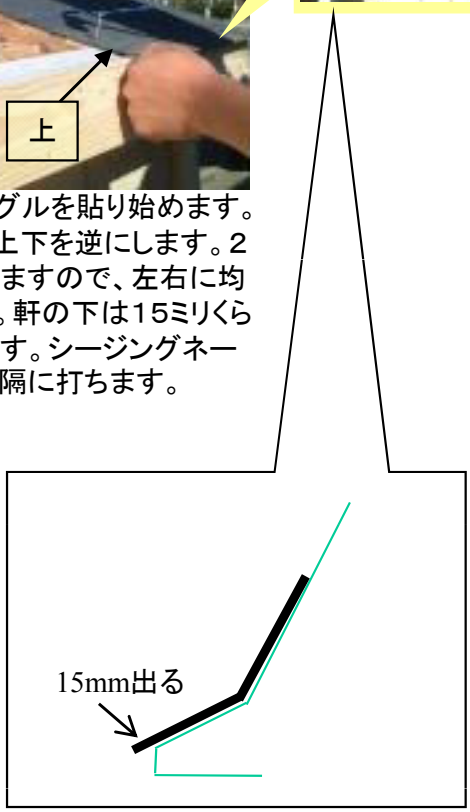




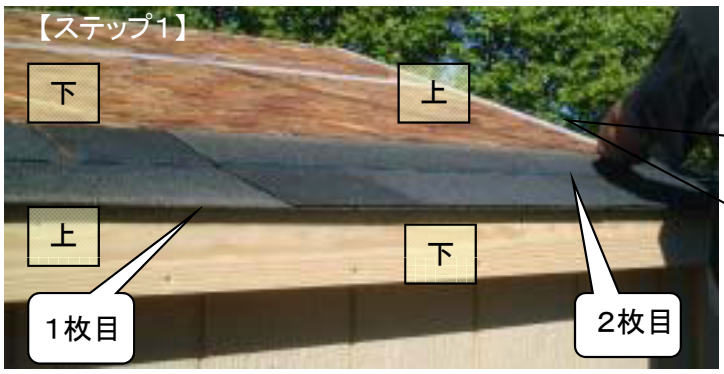
アスファルトシングルを貼り始めます。最初の一列は、上下を逆にします。2枚半で1列となりますので、左右に均等にあわせます。軒の下は15ミリくらい出るようにします。シージングネールを15センチ間隔に打ちます。

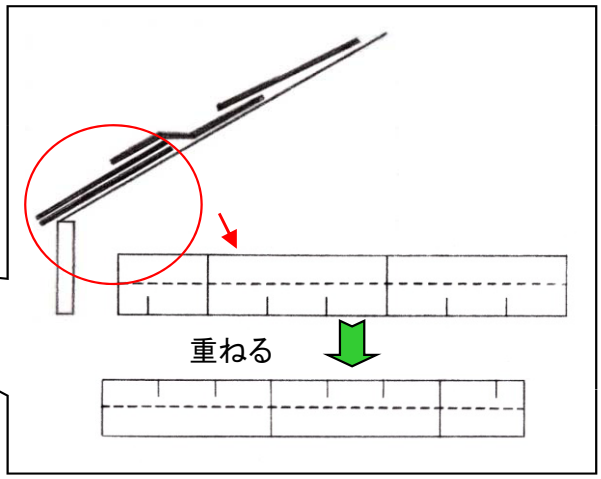


アスファルトシングルはカッターで簡単に切れます。



⑥屋根材の取付





下の1列目がスタートなので、同じ列に普通の向きのアスファルトシングルをもう一枚重ねます。

2段目からは1段目に半分重ね、半分ずらして、貼っていきます。シージングネールを接着剤の上に、15センチ間隔で打ちます。

屋根の棟は、アスファルトシングルを3等分にカットし、上から重ねて貼っていきます。

物置の内側はアスファルトシングルを打った釘が出ますので、金槌で釘の先を曲げておくと安全です。

下から見た様子です。

上から見た様子です。